



# 十中だより

令和8年4月8日発行  
第1号  
目黒区立第十中学校

【教育目標】 自ら課題を追求し、主体的に生きる人間性豊かな生徒を育むために  
自ら鍛える生徒、求めて学ぶ生徒、互いに認め合う生徒の育成を図る  
〒152-0023 目黒区八雲 5-2-1 TEL 03(3718)6406 Fax03(3718)6144  
[http:// www.meguro.ed.jp/meguro10j/](http://www.meguro.ed.jp/meguro10j/)



## 二年目の挑戦

校長 安藤 咲織

暖かい春風が、希望に満ちた私たちの背中をそっと後押ししてくれる、そんな季節がやってきました。十中生のみなさん、入学・進級おめでとうございます。ほど良い緊張感が漂う中、自分自身の目標を頭の中で確認しながらしっかり前を向くみなさんの姿を見て、これから先が本当に楽しみだなと感じました。

2・3年生は知っていると思いますが、私の好きな言葉は「挑戦」です。十中はこの春多くの先生方の異動があり、少し不安を感じた人もいると思います。でも、安心してください。みなさんと一緒に新しい学校創りに「挑戦」して下さる先生方がたくさん来てくれました。そこで改めて、「挑戦」を意味する英単語「Challenge (チャレンジ)」という言葉について調べてみました。すると、「先に進むために、克服すべき難題や困難を乗り越える」という意味が書かれていました。つまり、「少しの努力や意識を変えただけでは達成できないようなことに挑む」というのが、本来のニュアンスのようです。では、みなさんの挑戦を成し遂げるためには、一体何が必要なのでしょう？

新入生には入学式でも話をしましたが、私は「人と人との関わりを大切にすること」が、何より大事だと思います。人は一人で生きていくことはできません。人を大切に、感謝の気持ちを忘れなければ、苦しい時に自分を支え、共に困難を乗り越えてくれる人たちにきっと出会えるはず。十中の教育目標には『鍛え・学び・認め合う』という3つのキーワードがあります。このキーワードはまさに、人を大切にするために身に付けておかなければならない基本姿勢です。そのことを一人ひとりがしっかり胸に刻み、なりたいたい自分になれるよう頑張ってください。

最後に、今年度の新しい取組を2つ紹介します。

1つ目は、目黒区の「人権教育推進校」としての取組を始めるということです。「人権」とは「すべての人が生まれながらに持ち、人間らしく自由かつ平等に生きるために、誰からも侵害されてはならない権利」のことを指します。自由権、平等権、社会権など世の中には様々な人権がありますが、これらのことを知識として学ぶというよりは、まずみなさんが自分自身のことを深く理解し、それを周囲の人や物事に置き換えて考え、自分たちにできることを発信していけるようにしたいと思います。

2つ目は、今年度で十中は80歳になります。来年度にはそのお祝いとして、創立80周年記念式典を開催します。その準備として、まずは十中の応援歌「大原台に」をみんなで歌えるようにしたいと思います。これまでの伝統を継承しながら、新しい十中を創るための応援歌を、卒業した保護者の方や地域の方も一緒に歌えるように考えています。

様々なことに生徒と教職員が一丸となって取組み、そこに保護者や地域の方々も巻き込んで、みんなで一緒に「挑戦」していく学校を創っていきましょう！

保護者の皆様、今年度も本校の教育活動へのご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

80th

